

信州松本市・四賀



# クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL.0263-64-4447 FAX.0263-88-4447 7月27日 ■印刷／株)プラット

祭りだ!  
夏に!

2017 盛夏号 Vol.29



四賀ふるさと公園で行われた夏まつり



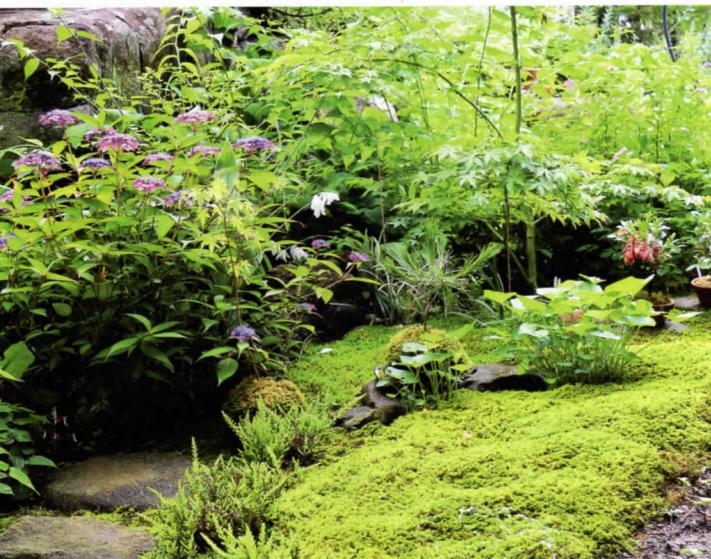
## 盛夏を彩るタチアオイ

暑さにも寒さにも強いとされるタチアオイ。古くは花弁や根を薬用として利用するために渡来したもので、今は花が群れを成していると、思わず振り返るほどの名花です。

恒例の四賀夏まつり2017が7月22日、今年も盛大に開催されました。会場周囲には25店に及ぶ飲食などの店舗が並ぶなか、四賀小学校金管バンドの演奏によるオープニングパレードを皮切りに、開幕式をはさんでステージ発表や四賀ソング・松本ぼんぼんの踊り流しを楽しみました。さらに今年は四賀小学校校歌制定を記念して、三四郎さんのコンサートを盛り込み、虚空蔵太鼓の終演とともに、四賀の夜空に弾ける大花火大会で幕を閉じました。



## ラウベのお庭拝見



緑ヶ丘333号の加藤実さんのお庭を拝見しました。ラウベの周りは入り口から所狭しとあらゆる花々が植えられています。とりわけ玄関前は、何と素晴らしい苔を配した日本庭園風の時を刻んだつくりです。田舎暮らしに思いを馳せた加藤さんの企画の一つに、根っからの趣味が功を奏したものでしよう。堪能しました！



**入山周辺を散策 ● 5月6日(土)**

毎年、山菜採りの時期が遅いとの声を受け、今年はゴールデンウィーク中に入山で行いました。今年は冬期間の降雪が少なく、また春先からの天候不順と雨不足により生育が遅れていて山菜の収穫は「ざっぱり状態」でした。下山しての帰途、横内インストラクターの厚意で四賀化石館の見学に立ち寄り、古代にロマンを求めたひと時を満喫できました。坊主山クラブハウスでは、すでに里で収穫しておいたタラの芽やコシアブラ、ユキノシタなどの材料で天ぷらを揚げて旬を楽しみ、来年への抱負などで、とても楽しい会話が弾みました。

外來雑草は  
退治しましょり、  
さあ、夏休み  
真っ盛りですよ～！

### 四賀ガルテン歳時記



春から少雨と朝晩の涼しさで、例年なく作物の生育が遅れ気味でやきもきしましたが、ようやく水分をたっぷり吸い上げて畑作物が生き生きしてきました。夏野菜の収穫が楽しみですね。



今年もいつものように坊主山と緑ヶ丘のラウベにはガルテナーの皆さんのがちこちと訪れて、大勢でにぎやかに過ごしています。都会の環境を離れて静かな自然の中で、思いっきり田舎を満喫していますね。

今年もいつものように坊主山と緑ヶ丘のラウベにはガルテナーの皆さんのがちこちと訪れて、大勢でにぎやかに過ごしています。都会の環境を離れて静かな自然の中で、思いっきり田舎を満喫していますね。

見るからにきれいな花を付けるものから厄介な棘のあるアレチウリなど、古くから日本に入ってきたものから近年猛威を振るうものまで、数えきれない外来雑草があちこちにはびこっています。出来るだけ小まめに退治しましょう。

バーベキューあり、花火あり、兜虫採りもあるって、それは楽しい夏休みの真っ盛りです！

# —暮らして得る 四季折々の感動体験

四賀ガルテナーの楽しみ  
**ガルテンで何してん!?**

坊主山クラインガルテン 335号

かなだ  
金田 英郎さん・恵さん  
ひでお めぐみ



2年目の金田英郎さん(69)ご夫妻は東京の町田市から通っています。ラウベは坊主山のシンボル、ヤナギの大樹の横です。「松本市

のほどよい都会と、自然たっぷりの田舎の両方を楽しんでいます」とお2人。互いの優先順位を尊重しようと、それぞれの日程によつて滞在。「2人の距離感もほどよいね」と満足げな笑顔で話します。

英郎さんは「大雪渓」「白馬錦」や「夜明け前」など、信州の酒蔵を訪ねて蔵人の話を聞いたり地酒を味わつたり。ラウベの傍らに残されていた山桜桃梅(ユスラウメ)やグミで果実酒も作りました。「終電を気にしなくていいですから」と、ガルテナー同士でお酒を酌み交わすことも。

そんな交流がきっかけで昨年11月、40年ほど前から年賀状用に制作してきた版画を池田町のギャラリーに出展することに。毎年1枚、心に残った風景を描いてきた英郎さん。次回の作品展には、「フラインガルテンの風景」が加わります。

「畑づくりは先輩や本から学んでいました。初めてながらおいしい野菜を作りますよ」と英郎さん。昨夏のスイカは、遊びに来ていたお孫さんたちにも大好評だったとか。「ビギナーザーフです」と嬉しそうな恵さんです。

また、日本語教室の講師やディサービスの手伝いなど、東京で10年以上続いているボランティアを大切にしている恵さん。イング

頻発するテロに不安を抱き、毎年楽しんでいた海外旅行に代えてガルテナーの暮らしを始めたというお2人。暮らしの中で得た四季折々の感動体験を振り返り「ここにきて本当に良かった」と言います。今後はさらにガルテナー同士の交流を深め、「皆でマレットゴルフや蕎麦会を楽しめたらいね」と話すお2人です。



リツシュガーデンが好きという恵さんの庭には2年目にして早くもその雰囲気が表れています。秋は地元の農家で稻刈りとブドウの収穫を手伝い、冬は初のスタッドレスイヤでスキー場へ。この夏はズツキーの葉の大きさに驚いたり…。





# クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

## Event information

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

### まつもとの七夕2017「町家で楽しむ七夕さま」

開催日 8月20日(日)まで  
ところ 松本市 はかり資料館  
お問い合わせ 同館 ☎0263-36-1191

月遅れの七夕に併せ、七夕人形や写真パネルで松本地方に伝わる七夕を紹介。入館料は大人200円、中学生以下無料。8月6日(日)10:00からは七夕の行事食、幅広の麺を小豆であった「ほうとう」をサービス。なくなり次第終了。

### 夏休み企画「SUNSUN三葉虫」

開催日 8月31日(木)まで(月曜休館)  
ところ 松本市 四賀化石館  
お問い合わせ 同館 ☎0263-64-3900

古生代に大繁栄した海洋生物「三葉虫」。種類も豊富で、その数1万種ともいわれる不思議な生物。今企画では3(SUN)をキーワードに、世界最大級約70cmのレプリカをはじめ、約30点の化石を展示して紹介。入館料は大人300円、小中学生150円。

### 旧制高校と東京帝国大学展

開催日 9月24日(日)まで(月曜休館、祝日の場合は翌日休館)  
ところ 松本市 旧制高等学校記念館1階ギャラリー  
お問い合わせ 同館 ☎0263-35-6226

官立大学が高等教育機関の中心だった頃、進学するには旧制高校入試を突破しなければならなかった時代。今企画では旧制高校生の目標のひとつだった東京帝国大学(現在の東京大学)と、旧制高等学校の歴史を、写真と資料で紹介。無料。

### 第18回 国宝松本城「月見の宴」

開催日 9月29日(金)~10月4日(水)PM5:30~8:30  
ところ 松本市 国宝松本城本丸庭園  
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

秋の夜長を楽しむ恒例の「月見の宴」。期間中は本丸庭園を無料開放。ライトアップした松本城を背景に、野外いけばな展のほか琴や尺八、フルート、雅楽の演奏、お茶席(1席500円)が月夜の風情を増す。十五夜は10月4日(水)。

### 企画展「涼やかなぬくもり ガラスの器」

開催日 10月29日(日)まで(月曜休館、祝日の場合は翌日休館)  
ところ 松本市 松本民芸館  
お問い合わせ 同館 ☎0263-33-1569

松本市中町の「ちきりや工芸店」の主人だった故丸山太郎が、国内外で集めた民芸品約6800点を収蔵する同館。今回は「美しいものが美しい」という太郎の審美眼で集めた、民芸のガラスの器約150点を展示。観覧料は大人300円、中学生以下無料。

### サマーナイトファイヤーフェスティバル

開催日 8月27日(日)まで毎日PM8:30~約15分間(15日(火)を除く)  
ところ 諏訪市 湖畔前諏訪湖上  
お問い合わせ 諏訪観光協会 ☎0266-52-2111

期間中毎日、諏訪湖上に打ち上がる花火大会。約15分間にスターマイン約800発が音楽とともに花開き、夜空を彩る。小雨決行、荒天時は中止の場合あり。無料。15日(火)は恒例の諏訪湖祭湖上花火大会のため休止。

### 日本のアニメーション美術の創造者「山本三三展」 ～天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女～

開催日 9月18日(祝)まで(月曜休館、祝日の場合は翌日休館、8月無休)  
ところ 松本市美術館  
お問い合わせ 同館 ☎0263-39-7400

アニメーションの美術監督・背景画家として多くの作品に携わってきた山本三三氏の背景画を中心に、松本の風景を描いた最新作など約220点を紹介。入館料は大人1000円、大学・高校生800円、中学生以下無料。

### 特別展「山岳画家 武井真激」

開催日 9月24日(日)まで  
ところ 松本市立博物館2階特別展示室  
お問い合わせ 同館 ☎0263-32-0133

長野県生まれの山岳画家・武井真激は、元松本中学校の図画教師でもあり、多くの山岳作品を残した。今展は、武井真激の遺族から絵画をはじめ掛軸やスケッチ画などの資料約1900点の寄贈を受けたことを機に開催。観覧料は大人200円、小中学生100円。

### 米かつぎマラソンin信州松本 虚空蔵山2017

開催日 10月29日(日)  
ところ 松本市 四賀地区  
お問い合わせ 松本商工会議所四賀支所 ☎0263-64-2147

収穫の季節に開催する、米を担いで走るユニークなマラソン大会。コースは標高差680m、距離は12km。種目は男子16歳以上・男子45歳以上・女子16歳以上・ペアクラス・男女中学生の5つ。ゴール後には松茸おにぎりときのこ汁の振る舞いも。参加希望者は問い合わせを。

